

スマホに過去の今頃に撮影した写真を表示してくれる機能があります。ふと通知された写真を見ると、去年の今頃は大雪が降り、家の前の道路と、その道路から家の玄関までを必死に雪かきした写真が出てきました。今年は逆に降水量が少なく安倍川が河口から7kmまでの範囲で瀬切れを起こしていると報道されていました。取水制限も12月から続いているそうです。

日頃から飲み水も大事にしていかなければならないと新たに思い直しました。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第365号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・平成30年度 第3回管路技術共同研究委員会を開催します！

■機構の動き

- ・平成30年度 第2回審査証明委員会

■Tea Break

- ・温泉とマンホールカード（温泉でほっこりさんからの投稿です）

■研究成果のおさらい

- ・汚水管理における浸入水対策に関する研究
- ・ストキャスティック（確率統計学的）手法を用いた雨天時浸入水対策に関する共同研究

■ピックアップ！機構情報

- ・ユーザーレポート
（資源循環型社会の形成へ～中能登町バイオマスメタン発酵施設～）

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・「下水道に新たな風を」を2月21日（木）に開催します！
- ・1/23付下水道ホットインフォメーション

○平成30年度 第3回管路技術共同研究委員会を開催します！

日 時：平成31年2月18日（月） 14:00～16:00

案 件：プレキャスト式雨水地下貯留施設（壁式多連型）に関する共同研究（継続）

機構の動き (機構の行事予定です)

。 。 。

●平成30年度 第2回審査証明委員会を開催します！

日 時：平成31年2月1日(金) 9:45~17:20

案 件：平成30年度 建設技術審査証明(下水道技術)の各依頼技術の審議

○平成30年度 第2回調査検討支援委員会を開催します！

日 時：平成31年2月6日(水) 15:00~17:00

案 件：①今回助言対象案件の紹介

②各研究内容の概要と進捗状況の報告

③各研究内容への助言

○第378回技術サロンを開催します！

日 時：平成31年2月14日(木) 16:00~17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：埼玉県 下水道局 参事兼下水道事業課長 若公 崇敏氏

テーマ：埼玉県下水道局の今後の事業展開

~経営マネジメント目標とストックマネジメント計画の策定~

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon378>

○平成30年度 第3回雨水対策共同研究委員会を開催します！

日 時：平成31年2月15日(金) 9:30~12:00

案 件：①効率的・効果的な浸水対策に資するポンプゲートに関する共同研究(最終)

②降雨情報と実測水位に基づく管きょ内水位把握システムに関する共同研究(最終)

③雨水管理支援ツール(アラート配信)に関する共同研究(継続)

○第67回新技術現場研修会を開催します！

日 時：平成31年2月22日(金) (午後予定)

場 所：東京都千住地区

概 要：シールドの拡径による地中接合と2連ニューマチックケーソンによるポンプ所の躯体築造の施工現場

※詳細・ご案内はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/workshop67>

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。 。 。

●温泉とマンホールカード(温泉でほっこりさんからの投稿です)

勝手に温泉シリーズ化、第4弾です。

最近、温泉に行くだけでなく、マンホールカード配布場所を確認するのがクセになりました。

まだ気が早いのですが、今年のゴールデンウィーク10連休には、離島(長崎県壱岐市)のマンホールカード入手を画策しているところです。もちろん、壱岐にも温泉はあります

ので、まったり、ほっこり過ごしてきたいと楽しみです。
年度末で多忙な時期となり、ちょっぴり現実逃避しています。

研究成果のおさらい (機構の研究成果(要約版)をご紹介します)
。 。 。

・ 汚水管理における浸入水対策に関する研究

雨天時浸入水の影響により、分流式下水道では処理能力以上の流入による処理水の水質悪化や緊急放流の実施、合流式下水道では降雨終了後にも簡易処理の長時間継続等が問題となっており、効果的な対策の推進が必要となっています。主に処理場側での効果的な増水対策についての提案を目的として研究しました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-01-28-ab1>

・ ストキャスティック(確率統計学的)手法を用いた雨天時浸入水対策に関する共同研究

近年、分流式下水道の汚水管路施設では雨天時浸入水の問題が顕在化しています。本研究では雨天時浸入水発生領域の絞り込みに要するコストと時間の削減に寄与する、「ストキャスティック(確率統計学的)手法を用いた雨天時浸入水発生領域の絞り込み」について技術マニュアルとして取りまとめました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-01-28-ab2>

ピックアップ! 機構情報 (下水道機構情報の中から記事をご紹介します)
。 。 。

・ ユーザーレポート

(資源循環型社会の形成へ～中能登町バイオメタン発酵施設～)

中能登町では下水污泥やし尿、小中学校の給食の残飯などの生ごみを集約・混合処理する「高濃度混合バイオメタン発酵施設」を稼働しています。同施設は小規模の処理場を対象とした石川県「メタン活用いしかわモデル」の実機1号機で、処理過程で発生するメタンガスを発電に有効利用し、発酵後の污泥は発電工程の余熱などを利用し乾燥、肥料として町民に広く利用してもらうなど、資源循環型の施設となっています。施設建設の経緯や現状、今後の展開について中能登町上下水道課にお話をお伺いしました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-01-28-quarterly1>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7 夏季号(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

WEB版機関誌下水道機構情報 Plus+ 15号(最新刊)はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter15>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

。 。 。

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。oO。

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。oO。

国からの情報

。oO。

○「下水道に新たな風を」を開催します！

この度、下水道における効果的・効率的な技術開発を推進するため、下水道における技術開発の方向性や支援制度について、これまで下水道における技術開発の経験がない他分野企業の方々とイノベーションを目指したきっかけの場を準備することとなりました。

日 時：平成 31 年 2 月 21 日(木) 9:30～

場 所：日本下水道新技術機構 8 階 中会議室

第一部：トークセッション

：下水道業界への招待

：CO2 削減に向けた都市づくり（仮称）

：下水道事業において求める技術像と技術開発

第二部：ネットワーキングセッション（交流会）

：会場のフロアを解放します。皆様の交流の場としてご活用ください。

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newwindmag>

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====
下水道ホットインフォメーション（2019.1.23 の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 堂藺洋昭

今週は、京都市の若手職員が作成した、

下水道PRポスター「下水道奮闘記」の紹介があります。

毎回、工夫を凝らしたポスターを作成している京都市の若手のみなさん。

今回も力作です。ぜひご覧ください。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

○第 36 回「下水道循環のみち研究会」のご案内（（一社）日本下水道施設業協会）

○京都市上下水道局の「下水道事業PRプロジェクトチーム」が、平成 30 年度の下水道 PRポスター

「下水道奮闘記」を制作！（京都市）

=====

○第36回「下水道循環のみち研究会」のご案内（（一社）日本下水道施設業協会）

（一社）日本下水道施設業協会では、第36回「下水道循環のみち研究会」セミナーを下記の通り開催します。

今回の研究会は、公共調達制度・危機管理等にお詳しい木下誠也日大教授をお招きして、循環のみちを支える基本制度である公共調達制度についてお話し頂き、意見交換致します。

- ・日時：平成31年2月25日（月）午後15時00分～18時00分（意見交換1時間程度を含む）
- ・場所：（一社）日本下水道施設業協会 大会議室
東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館2F（03-3552-0991）
- ・タイトル：「世界に例をみない我が国の公共調達」
- ・講師：日本大学 危機管理学部 教授 木下 誠也様

参加ご希望の方は2月13日（水）までに下記施設協HPよりお申し込みください。

積極的な参加をお待ちしております。

※当日は、申込完了画面の「回答結果ダウンロード」ボタンをクリックすると表示されるPDFのプリントアウトをご持参の上、受付で御芳名をお伝えください。

<http://www.siset.or.jp/contents/?CN=301&ID=168>

○京都市上下水道局の「下水道事業PRプロジェクトチーム」が、平成30年度の下水道PRポスター

「下水道奮闘記」を制作！（京都市）

京都市の下水道事業を担う若手職員で形成される「下水道事業PRプロジェクトチーム」が、

第8弾となる下水道PRポスター「下水道奮闘記」を制作しました！

京都市の下水道事業は開始から八十八年が経ち、その時の長さを浮世絵風アートで表現しました。

また、その長い歴史を未来へと引継ぐため、下水道のリニューアルに日々奮闘している様子を

力強いタッチで描いています。

ポスターのデザインは、下水道事業PRプロジェクトチームのホームページにてご覧いただけます。

イラスト形式のポスターとなり、写真をメインとしてきた昨年度までのポスターと大きくイメージが

異なっておりますので、ぜひご覧ください。

下水道事業PRプロジェクトチーム ホームページ

<http://www.city.kyoto.lg.jp/suido/page/0000246317.html>

【参考情報】

◆本物マンホールのふた、千円で販売 福井市、不死鳥柄など使用済み10枚 [福井県福井市] <1/19 福井新聞>

<https://www.fukuishimbun.co.jp/articles/-/780199>

◆ご当地マンホール蓋、与一くんがお目見え [栃木県大田原市] <1/19 YOMIURI ONLINE >

<https://www.yomiuri.co.jp/local/tochigi/news/20190121-0YTNT50029.html>

◆【書評】『町自慢、マンホール蓋700枚。』池上修、池上和子著〈1/20 産経新聞〉
<https://www.sankei.com/life/news/190120/lif1901200020-n1.html>

◆七ヶ浜のマンホールカード、マンを持して登場 [宮城県七ヶ浜町]〈1/20 河北新報〉
https://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201901/20190120_13042.html

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>